



Sammy NetWorks

第8期 ● 中間報告書

2006年4月1日から2006年9月30日まで



わっ! !

と言わせるコンテンツを創造し、
発信し続ける会社です。

アミューズメント事業

パチスロ・パチンコの人気機種やカジノゲームなどを、携帯電話やパソコン上で再現。とことん遊べる楽しいコンテンツを企画・開発。実物にも劣らない興奮をお届けしております。

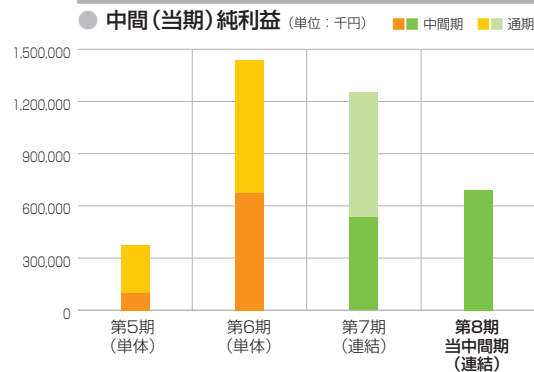
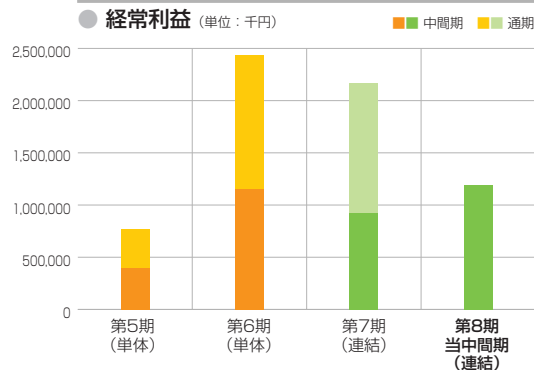
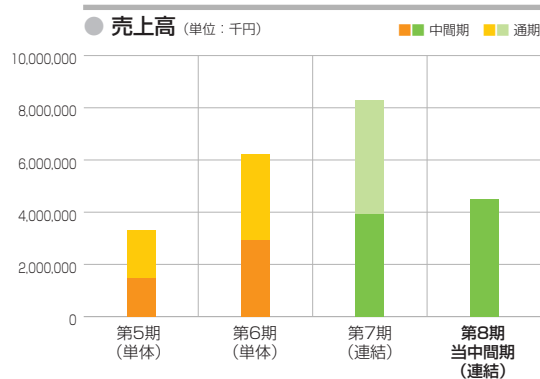
サウンドコミュニケーション事業

携帯電話などに向けて、着信メロディやアーティストの生音源や生映像を着うた®/着ムービー™として配信するコンテンツを展開しています。中には、高音質や動画にこだわったサイトもございます。

海外事業

中国を中心としたアジア地域に対し、携帯電話向けコンテンツの配信をおこなっております。特に成長著しい中国市場においては、2005年4月に有力携帯コンテンツ配信会社を買収し、本格展開を図っております。

財務ハイライト



* 前期より連結財務数値を開示しております。

株主の皆様へ

感動や楽しさの追求による
事業価値の拡大をテーマに、
新たな成長と飛躍を目指していきます。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、第8期中間期（2006年4月1日から2006年9月30日まで）の事業報告にあたりまして、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

アミューズメント事業におきましては、主力コンテンツであるパチスロ・パチンコゲーム分野でのパチスロ実機販売に先駆けた先行配信等により、携帯電話向け・パソコン向け共に会員数を大きく伸ばしております。サウンドコミュニケーション事業におきましては、携帯電話を使った新システム「muPass」（ミューパス）において、対応製品が3製品発売になり、位置情報等の実需系データ配信を開始いたしました。一方、海外事業におきましては、子会社を通じて中国へ展開しておりますが、携帯電話コンテンツ配信に関わる各種規制の強化の影響を受け、主力のSMS（ショートメッセージサービス）を中心に会員数が減少しております。

以上の結果、連結売上高44億85百万円（前年同期比14.1%増）、連結経常利益11億90百万円（前年同期比28.6%増）、連結中間純利益6億90百万円（前年同期比29.4%増）となっております。

また、10月30日に発表いたしておりますように、携帯電話、パソコン向けコンテンツの開発機能の強化を目的として、株式会社メディア・トラストを子会社化しております。

通期事業計画におきましては、連結売上高101億円、連結経常利益25億50百万円、連結当期純利益14億36百万円を目指してまいります。

なお、配当につきましては、1株につき2,500円の期末配当を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2006年12月



代表取締役社長 大野政昭

パソコン向けオンラインパチスロゲーム 「777タウン・ドットネット」



●昨年8月より有料課金を開始しておりますパソコン向けパチスロオンラインゲーム「777タウン・ドットネット」。2006年7月において、大ヒットパチスロ機の続編である「北斗の拳SE」パチスロゲームを実際のパチンコホールへのパチスロ機設置に先行して、配信を開始いたしました。パチスロゲームが今期に入り7機種増加し、全22種類（2006年9月末時点）のラインナップとなっております。また、今年中には、パチスロゲームに加え、パチンコゲームが登場し、さらにサイトの充実を図ってまいります。

携帯電話向け 各種ゲームコンテンツ



●携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」におきましても、大ヒットパチスロ機「北斗の拳SE」の先行配信をおこない、会員数が2006年3月末時点から30万人増加いたしました。また、本格ロールプレイングゲームの配信を開始したミニゲームサイト「サミーカジノタウン」や新しくスタートいたしました麻雀ゲームサイトなども充実してまいります。

携帯電話を使った新システム 「muPass」(ミューパス)



●昨年8月よりサービスを開始しております携帯電話を使ったデータ配信システム「muPass」(ミューパス)。対応製品が2006年9月末までに3製品発売となり、合計で6製品発売となり、累計の出荷台数が10万台となりました。また、従来のメロディ配信に加え、カーレーダーへの位置情報データ配信等の実需系データ配信サービスを開始いたしました。今後も対応製品の発売、サービスの拡充をおこなってまいります。なお、「muPass」(ミューパス)は、経済産業省が主催し、情報家電分野の製品・サービスにおくられる「ネットKADEN2006」において優秀賞を受賞しております。

バーチャルタウン画面



バーチャルホール画面

サミー777タウンゲーム画面
([北斗の拳SE])

©武論尊・原哲夫/NSP 1983
著作権許諾証GS-406
©Sammy



サミーカジノタウンゲーム画面
([猛獣王ダチョウジャンプ])
©Sammy



コンビ社メリー

クピテル社カーレーダー



トレッド社LED電光掲示板



株式会社 メディア・トラストの 子会社化について

●当社の携帯電話、パソコン分野でのコンテンツ開発機能の強化を目的として、2006年10月に株式会社メディア・トラストを子会社化いたしました。これにより、サービス提供のスピードアップ、ローコストオペレーションを実現し、更なる競争力の向上および事業拡大を図ってまいります。

新組織体制



*4事業部体制となる

連結営業概況

全般の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰や長期金利の上昇等の懸念材料はあるものの、比較的好調な企業業績を背景に、設備投資や個人消費が堅調であったことから、景気は緩やかな拡大基調で推移しました。

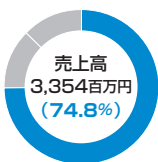
また、当社を取り巻く環境としましては、日本国内における携帯電話等の2006年9月末時点での契約数は9,869万件（前期末比2.3%増）^(※1)であり、そのうちインターネットに接続可能な携帯電話の契約数は8,159万件（前期末比2.3%増）^(※1)となっております。モバイルコンテンツ利用者の割合およびモバイルコンテンツ市場も堅調に推移しておりますが、当社の主要事業の一つでもあります着信メロディの市場など、一部の市場では縮小傾向となっております。

このような状況の中、当社は携帯電話向けのパチスロ・パチンコゲーム、着信メロディ等の既存サービスの拡大・維持に努め、さらにPC等の携帯電話以外のプラットフォームへのコンテンツ配信展開における企画、開発、サービスの立上げを積極的に行ってまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高44億85百万円（前年同期比14.1%増）、経常利益11億90百万円（前年同期比28.6%増）、中間純利益6億90百万円（前年同期比29.4%増）となりました。 ※1 社団法人電気通信事業者協会調べ

事業部門別の概況

アミューズメント事業



>> アミューズメント事業におきましては、主力コンテンツである携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」にて、アプリゲームの実機販売に先駆けた先行配信やアプリゲーム以外のコーナーの充実にも努めてまいりました。また、当社が戦略事業の一つと位置付ける、パソコン向けパチスロオンラインゲーム「777タウン・ドットネット」におきましては、同サービス初となる実機販売に先駆けたアプリゲームの先行配信、オンラインゲームならではのコミュニケーション機能の充実等のサービス面の強化に努めてまいりました。

この結果、アミューズメント事業の売上高は33億54百万円（前年同期比 28.0%増）となりました。

主なコンテンツサービス



●サミー777タウン

サミーグループのパチスロ・パチンコ機のゲーム、着信メロディ、各種情報、ムービー等がダウンロードできます。

©武論尊・原哲夫/NSP 1983
著作権許諾証GS-406
©Sammy

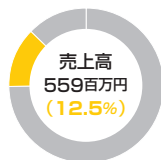


●777タウン・ドットネット

サミーなどの人気パチスロがオンライン上で楽しめます。

©武論尊・原哲夫/NSP 1983
著作権許諾証G T-706
©Sammy

サウンド コミュニケーション事業



主なコンテンツサービス



●プラチナメロディ

プラチナメロディは、着信メロディや着うた／着ムービー等をダウンロードできます。

©BANDAI NETWORKS & Sammy NetWorks



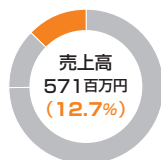
●muPass (ミューパス)

携帯電話の赤外線機能を使用して、対応製品へデータを配信するサービスです。

>> サウンドコミュニケーション事業におきましては、高音質着信メロディサイト「プラチナメロディ」、着うた・着ムービー配信サイト「プラチナうた&ライブ」などにおいて、アーティストのCD販売に先駆けて着信メロディおよび着うたの先行配信やコーナー充実等をおこなってまいりましたが、会員数の減少に歯止めをかけるには至りませんでした。また、当社が戦略事業の1つと位置付ける、携帯電話を利用したサービス「muPass (ミューパス)」におきましては、muPass搭載3製品が発売になり、位置情報などの実需系データ配信を開始しました。

この結果、サウンドコミュニケーション事業の売上高は5億59百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

海外事業



>> 海外事業におきましては、2005年4月に中国において、モバイルコンテンツプロバイダーである広州市華創信息技术有限公司を子会社化し、本格的な中国展開を開始しております。2006年8月末時点の中国国内での携帯電話加入件数は4億37百万件^(※1)、2005年12月末と比較して約44百万件増^(※1)と成長著しく、携帯コンテンツの潜在的市場は引き続き高成長を遂げております。

この様な環境下、当社は主力のSMSおよびMMS（マルチメディアメッセージングサービス）^(※2)に注力しつつ、成長著しいIVR（インタラクティブ・ボイス・レスポンス）^(※3)やCR（カラーリング）^(※4)といった新分野にも積極的に展開してまいりました。

しかしながら、中国国内で2006年6月より携帯コンテンツ配信に関わる各種規制の強化があり、当社主力のSMSにおいて、一時的に会員数を大幅に減少させることとなりました。

この結果、海外事業の売上高は5億71百万円（前年同期比 8.8%減）となりました。

※1 株式会社サーチナ調べ。

※2 従来のSMSに、待受け画面、着信メロディ、動画等を添付できるサービス。

※3 携帯電話の発信者のダイヤル操作に合わせて、ユーザーが知りたい情報を提供するサービス。

※4 携帯電話の呼び出し音を好きな曲や歌に変更できるサービス。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間連結会計期間末	前連結会計年度
	2006年9月30日現在	2006年3月31日現在
●資産の部		
流動資産	7,857,137	6,855,692
現金及び預金	5,465,722	4,517,770
売掛金	2,173,237	2,136,435
商品	4,464	3,828
繰延税金資産	115,491	61,691
その他	98,221	135,967
固定資産	3,667,758	3,620,925
有形固定資産	135,677	150,797
無形固定資産	2,563,415	2,631,227
投資その他の資産	968,666	838,900
資産合計	11,524,896	10,476,617
●負債の部		
流動負債	1,715,370	1,260,182
買掛金	662,876	561,827
未払金	176,577	203,425
未払法人税等	631,460	388,513
賞与引当金	86,356	71,599
役員賞与引当金	65,000	—
その他	93,101	34,815
固定負債	57,209	52,548
負債合計	1,772,579	1,312,731
●少数株主持分		
少数株主持分	—	725,376
●資本の部		
資本金	—	2,286,075
資本剰余金	—	2,930,610
利益剰余金	—	2,957,174
その他有価証券評価差額金	—	39,873
為替換算調整勘定	—	224,776
資本合計	—	8,438,509
負債・少数株主持分及び資本合計	—	10,476,617
●純資産の部		
株主資本	8,748,035	—
資本金	2,300,100	—
資本剰余金	2,944,635	—
利益剰余金	3,503,300	—
評価・換算差額等	269,607	—
その他有価証券評価差額金	25,441	—
為替換算調整勘定	244,165	—
少数株主持分	734,672	—
純資産合計	9,752,316	—
負債・純資産合計	11,524,896	—

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	2006年4月 1日から 2006年9月30日まで	2005年4月 1日から 2005年9月30日まで
売上高	4,485,067	3,930,838
売上原価	1,829,256	1,677,378
売上総利益	2,655,810	2,253,460
販売費及び一般管理費	1,469,184	1,329,144
営業利益	1,186,626	924,316
営業外収益	5,312	3,445
営業外費用	1,459	1,949
経常利益	1,190,479	925,812
特別損失	796	—
税金等調整前中間純利益	1,189,682	925,812
法人税、住民税及び事業税	612,171	312,643
法人税等調整額	△111,124	20,746
少数株主利益	△2,291	58,388
中間純利益	690,926	534,034

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	2006年4月 1日から 2006年9月30日まで	2005年4月 1日から 2005年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,305,607	△270,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290,157	△2,219,480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,977	△79,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,336	45,845
現金及び現金同等物の減少額	947,809	△2,523,756
現金及び現金同等物の期首残高	4,517,770	6,249,915
非連結子会社の連結化に伴う増加額	142	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,465,722	3,726,159

中間連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間 2006年4月 1日から 2006年9月30日まで	株主資本				評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2006年3月31日残高	2,286,075	2,930,610	2,957,174	8,173,859	39,873	224,776	264,650	725,376	9,163,885
中間連結会計期間中の変動額									
新株の発行	14,025	14,025	—	28,050	—	—	—	—	28,050
剰余金の配当	—	—	△110,145	△110,145	—	—	—	—	△110,145
利益処分による役員賞与	—	—	△12,250	△12,250	—	—	—	—	△12,250
中間純利益	—	—	690,926	690,926	—	—	—	—	690,926
連結子会社の増加による減少	—	—	△22,405	△22,405	—	—	—	—	△22,405
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	△14,431	19,389	4,957	9,296	14,254
中間連結会計期間中の変動額合計	14,025	14,025	546,125	574,176	△14,431	19,389	4,957	9,296	588,430
2006年9月30日残高	2,300,100	2,944,635	3,503,300	8,748,035	25,441	244,165	269,607	734,672	9,752,316

個別財務諸表

中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間会計期間末	前事業年度
	2006年9月30日現在	2006年3月31日現在
●資産の部		
流動資産	6,996,256	5,963,553
現金及び預金	4,695,685	3,868,595
売掛金	1,956,136	1,777,344
商品	4,464	3,828
前払費用	55,939	106,059
繰延税金資産	115,491	61,691
短期貸付金	140,000	140,000
その他	28,539	6,034
固定資産	3,499,360	3,368,814
有形固定資産	90,984	102,681
無形固定資産	171,913	248,447
投資その他の資産	3,236,462	3,017,685
資産合計	10,495,616	9,332,368
●負債の部		
流動負債	1,681,989	1,125,189
買掛金	662,876	561,827
未払金	133,071	98,392
未払費用	11,103	7,650
未払法人税等	641,714	358,554
未払消費税等	50,554	10,574
前受金	11,749	3,526
預り金	19,564	13,064
賞与引当金	86,356	71,599
役員賞与引当金	65,000	—
固定負債	57,209	52,548
負債合計	1,739,199	1,177,738
●資本の部		
資本金	—	2,286,075
資本剰余金	—	2,930,610
利益剰余金	—	2,898,070
利益準備金	—	2,885
当期末処分利益	—	2,895,184
その他有価証券評価差額金	—	39,873
資本合計	—	8,154,629
負債・資本合計	—	9,332,368
●純資産の部		
株主資本	8,730,975	—
資本金	2,300,100	—
資本剰余金	2,944,635	—
利益剰余金	3,486,239	—
評価・換算差額等	25,441	—
その他有価証券評価差額金	25,441	—
純資産合計	8,756,417	—
負債・純資産合計	10,495,616	—

中間損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間会計期間	前中間会計期間
	2006年4月1日から 2006年9月30日まで	2005年4月1日から 2005年9月30日まで
売上高	3,913,933	3,304,566
売上原価	1,572,648	1,498,451
売上総利益	2,341,285	1,806,114
販売費及び一般管理費	1,122,396	1,000,232
営業利益	1,218,888	805,882
営業外収益	3,650	3,152
営業外費用	302	1,791
経常利益	1,222,237	807,242
特別損失	796	—
税引前中間純利益	1,221,440	807,242
法人税、住民税及び事業税	622,000	312,643
法人税等調整額	△111,124	20,746
中間純利益	710,564	473,853
前期繰越利益	—	1,702,676
中間未処分利益	—	2,176,529

中間株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間会計期間 2006年4月1日から 2006年9月30日まで	株主資本						株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
2006年3月31日残高	2,286,075	2,930,610	2,930,610	2,885	2,895,184	2,898,070	8,114,755	39,873	39,873	8,154,629
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	14,025	14,025	14,025	—	—	—	28,050	—	—	28,050
剰余金の配当	—	—	—	—	△110,145	△110,145	△110,145	—	—	△110,145
利益処分による役員賞与	—	—	—	—	△12,250	△12,250	△12,250	—	—	△12,250
中間純利益	—	—	—	—	710,564	710,564	710,564	—	—	710,564
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	△14,431	△14,431	△14,431
中間会計期間中の変動額合計	14,025	14,025	14,025	—	588,169	588,169	616,219	△14,431	△14,431	601,788
2006年9月30日残高	2,300,100	2,944,635	2,944,635	2,885	3,483,354	3,486,239	8,730,975	25,441	25,441	8,756,417

会社概要

(2006年9月30日現在)

●会社名	株式会社サミーネットワークス Sammy NetWorks Co., Ltd.
●本社所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目9番11号 オリックス赤坂2丁目ビル9階
●設立	2000年3月1日
●資本金	23億円
●事業内容	携帯電話、PCへの音楽関連コンテンツ及び、 ゲーム関連コンテンツの配信サービス
●監査法人	あすさ監査法人
●従業員数	216名(国内71名、海外145名)

●役員	(2006年6月16日現在)	
取締役会長	里見治	
代表取締役社長	大野政昭	
常務取締役	石倉博	
常務取締役	佐藤信邦	
取締役	新谷省二	
取締役	大山太郎	
取締役	倉垣英男	
取締役	中山圭史	
取締役	西田浩	
常勤監査役	嘉指富雄	
監査役	榎本峰夫	
監査役	家田和忠	

●連結子会社	(2006年10月31日現在)
	Sammy NetWorks Asia Pacific Limited
	JVMMS Holdings Ltd.
	広州市華創信息技術有限公司
	広州市奥創信息技術有限公司
	広州市鴻創信息技術有限公司
	北京颯美网络有限公司
	株式会社メディア・トラスト

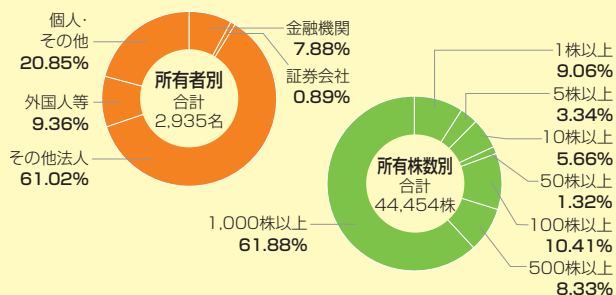
株式情報

(2006年9月30日現在)

●発行可能株式総数	120,000株
●発行済株式総数	44,454株
●株主数	2,935名

●大株主	株主名	持株数(株)	持株比率(%)
	セガサミーホールディングス株式会社	24,804	55.79
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,429	3.21
	野村信託銀行株式会社(投信口)	1,272	2.86
	メロバンクトリーティアクライアンスツオムニバス	938	2.11
	株式会社ドコモ・ドットコム	804	1.80
	ピーピーエイチフォーフィデリティージャパン スモールカンパニーファンド	691	1.55
	大野政昭	648	1.45
	バンクオブニューヨーク・ロップパリミテッド131705	624	1.40
	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	385	0.86
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	364	0.81

●株式分布状況

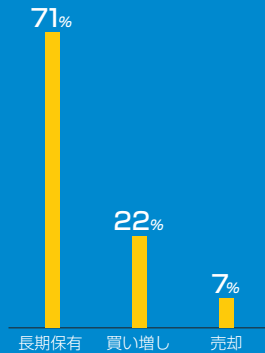


株主インフォメーション

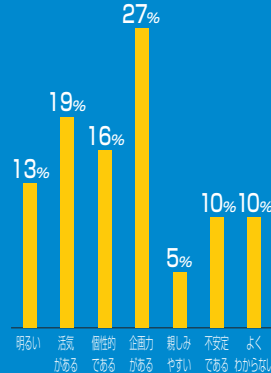
アンケートのご報告

前回事業報告書にて実施いたしました、株主の皆様を対象とした「株主アンケート」の集計結果が整いましたので、主なデータをご報告いたします。アンケートに際しては、多くの皆様のご協力を賜りましたことを、あらためて感謝申し上げます。

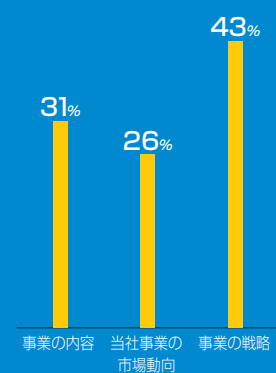
Q: 今後、当社の株式についてどのような方針をお持ちですか？
(複数回答)



Q: 当社にどのようなイメージをお持ちですか？
(複数回答)



Q: 当社について関心のある情報は何ですか？
(複数回答)



ホームページのご案内

サミーネットワークスに関する詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。または、IRメールにて最新情報を配信しております。ぜひ、この機会にご登録ください。

●ホームページアドレス

<http://www.sammy-net.jp>

●IRメール配信

<http://www.sammy-net.jp/ir/mail/index.html>

当社ホームページでは、最新のニュースをはじめ、財務情報、決算説明会資料のみならず、決算説明会の模様もストリーミング配信しております。



©武論尊・原哲夫/NSP 1983 著作権許諾証GT-706

©Sammy

「着うた」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標です。全てのブランド名または製品名は、それらの所有者の商標もしくは登録商標です。

今後の見通しに関する注意事項

本誌の記載内容のうち、当社の将来に関する見通し及び計画などの歴史的事実でないものについては将来予測であり、現在入手可能な情報から得られた会社の判断に基づいています。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。

●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
	中間配当を行う場合は9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所
公告掲載URL	http://www.sammy-net.jp/announcement.html (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた時には、 日本経済新聞に公告いたします。)

お知らせ

株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、端株株式買取請求書、名義書換請求書等）のご請求につきましては、左記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

 **0120-244-479**
(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)

 **0120-684-479**
(三菱UFJ信託銀行大阪支店証券代行部)

インターネットアドレス
<http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



〒107-0052
東京都港区赤坂2丁目9番11号 オリックス赤坂2丁目ビル9階
URL: <http://www.sammy-net.jp>



中間事業報告書は、環境保全のため、古紙100%再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。